

# 進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科  
学習支援グループ 令和2年10月9日発行（第171号）

Classroomでも配信しています。

【全年次】

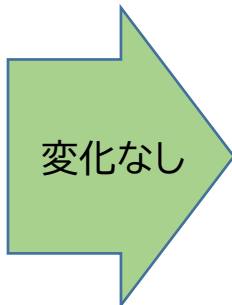

## 「学校斡旋による就職活動」<sup>あっせん</sup>採用試験がまもなく始まります

学校斡旋による就職を希望する3・4年次生で、会社訪問、履歴書の作成を終えた生徒は10月5日に応募書類を発送しました。今後は「面接試験」「筆記試験」「小論文」への対策を行うこととなります。

今年度の学校斡旋による就職活動は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大により、異例のスケジュールとなりました。

次の表は就職活動に関する主なスケジュールです。例年と比較したものを示しています。アンダーラインを入れてありますが、「求人票公開開始」「応募書類提出」「企業による選考開始」は本校が独自に決めている日程ではなく、国や主要経済団体等が協議して決めた全国統一の日程（応募書類提出のみ沖縄県は9月30日）です。

来年度、就職活動を考えている生徒の皆さんは良く見ておきましょう。

活動内容	例年と今年度のスケジュール比較		
	例年のスケジュール	変化	今年度のスケジュール
求人票公開開始 (ハローワークが発行)	7月1日	 変化なし	<u>7月1日(水)</u>
求人票閲覧 (郵送と専用 web)	夏休み前から夏休み中		夏休み前から夏休み中
会社訪問 (学校から申し込み)	夏休み中		夏休み中
履歴書作成 (自筆で作成)	8月31日 までに完成	 1か月 後ろ倒し	10月2日(金) までに完成
応募書類提出 (原則初日に発送)	9月5日 郵便局より発送		<u>10月5日(月)</u> 郵便局より発送
企業による選考開始 (企業によって異なる)	9月16日		<u>10月16日</u>

# 就職の方法はいくつかあります

「本校を卒業してすぐに就職する方法」はいくつかあります。

それぞれに、特徴があり、気を付けるべき点もいくつかあるので、慎重な判断が必要です。主な方法を3つ紹介します。

種類	方法	良い部分	注意が必要な部分
あっせん 学校斡旋 ★おすすめ★	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハローワーク発行の求人票を利用</li><li>・会社との連絡は、すべて学校が行う</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・原則として手続きはすべて学校でできる</li><li>・トラブル発生時には学校や関連機関がすぐに対応可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・卒業の見込みであることが大前提</li><li>・「1人1社」等のルールがある</li></ul>
職業技術校 (ダブルスクール) ★おすすめ★	<ul style="list-style-type: none"><li>・職業技術校の求人票を利用</li><li>・場合によっては高卒求人票を利用することもできる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職業訓練を受けているので、技術や技能を身につけて就職活動ができる。</li><li>・就職内定率は圧倒的に高い。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・休まず職業訓練を受講しないと、「修了」と認められない。</li><li>・しっかりと履修計画を組む必要あり</li></ul>
えんこ 縁 故 じこ 自己開拓	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の知り合いや保護者、親戚等の紹介によるもの</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・知っている会社に競争なく入ることができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・トラブル発生時に学校として関わるのが困難</li><li>・調査書が発行できない</li></ul>

「縁故による就職」は意外とトラブルが多いという特徴があります。「事前に聞いていた賃金より安かった」「事前の説明と仕事内容が違う」「残業代が出ない」「正社員ではなかった」「会社が社会保障等に未加入だった」などのトラブルが目立ちます。

もちろん、学校斡旋による就職でもトラブルが発生することもあります。皆さんが不利にならないように学校として様々な支援ができます。しかし、「縁故による就職」の場合には限定的な支援となり、なかなかトラブル解決には至りません。

社会人としての第一歩となる重要な場面では、よく考えて判断することが求められます。